

<目標> **グローバルな社会認識力と最難関大学合格力の育成**

1	今年度の達成目標	高等学校の日本史・世界史の基礎知識を身につけ、歴史的思考力を養う。 私学テスト SS55	担当教師
2	社会科の指導戦略 <授業の指導戦略> (1) 学習時間の確保・・・ (2) 授業展開・・・ (3) 情報機器の積極的利用・・・ (4) フィールドワーク・・・  <関連行事への参加> 修学旅行事前学習・・・  <各種実力試験の実施> 世界遺産検定・・・	標準時間となる 4 時間で展開しますが、必要に応じて補習を行います。 教科書の内容とともに世界遺産に関する教育を実践します。 iPad 活用・デジタル教科書など情報機器を積極的に活用します。 教室だけではなく、現場に立って考える社会科を実践します。  事前学習・事後学習を含めて全員で地球的規模の課題について学びます。  年 3 回(6 月、9 月、3 月)実施されます。	
3	指導教科書	新しい社会 歴史 (東京書籍)	
4	補助教材	新しい社会 基礎・基本徹底ワーク歴史 中学必修テキスト 社会 歴史編	
5	評価・評定	(1) 定期考査・平常の取組を総合して評価します。 (2) 評価は「観点別評価」、評定は 5 段階で行います。 ① 評価の観点 (3 項目) * 知識・技能 * 思考・判断・表現 * 主体的に学習に取り組む態度 ② 課題や面接試験等で「30%換算」します。 ③ 定期考査等で「70%換算」します。	

《家庭へのお願い》

- (1) 「家庭学習」・・・宿題を含めて復習を必ず行ってください。小テスト前日は合格点がとれるように家庭でも指導をお願いいたします。
- (2) 「持ち物」・・・教科書、ノート、A4 ファイル (プリント保管用) を持参させてください。
- (3) 社会への関心を高める・・・新聞を出来る限り定期購読してください。また、家族の中で日々のニュースや授業の内容を話す機会を設けてください。

社会科指導計画

	教科行事	歴史的分野	その他	達成目標(Can-Do)
4月		歴史のとらえ方 文明のおこりと日本の成り立ち <b>ESD(世界遺産学習) (国際理解学習)</b>		○時代や年代のあらし方が理解できる。 ○旧石器時代と新石器時代のちがいが説明できる。 ○古代ヨーロッパの様子を理解できる。
5月	中間考査	古代国家の歩みと東アジア世界 <b>ESD(世界遺産学習) (国際理解学習)</b>		○律令国家建設への歩みを説明できる。 ○律令制度とその影響について知る。 ○奈良時代と平安時代の違いについて説明できる。 ○古代の文化の特徴について知る。 ○考査で70点をとることができる。
6月		武士の台頭と鎌倉幕府 <b>ESD(世界遺産学習)</b>		○武家政権の特徴について知る。 ○鎌倉時代の人々の生活を説明できる。 ○鎌倉時代の文化の特徴について知る。
7月	期末考査	東アジア世界とのかかわりと社会の変動 <b>ESD(国際理解学習)</b>		○世界史の登場について概観をおさえる。 ○蒙古襲来後の政治過程についておさえる。 ○考査で70点をとることができる。
8月	夏季講習 夏季合宿	夏休みの課題 博物館見学レポート		○自分のテーマに合わせて博物館を見学し、レポートを作成することができる。
9月	私学テスト 修学旅行 (広島・京都・奈良)	東アジア世界とのかかわりと社会の変動 <b>ESD(世界遺産学習) (国際理解学習)</b>	修学旅行事前学習	○応仁の乱後の社会の変化について説明できる。 ○室町時代の文化の特徴について知る。 ○模擬試験の70%を正解することができる。
10月	中間考査(I)	ヨーロッパ人との出会いと全国統一 江戸幕府の成立と鎖国 <b>ESD(世界遺産学習) (国際理解学習)</b>	修学旅行事後学習	○中世ヨーロッパの概観についておさえる。 ○ヨーロッパ人の来航の影響をまとめることができる。 ○江戸幕府の支配の特色を説明できる。 ○江戸時代の身分制について説明できる。 ○考査で70点をとることができる。
11月	東京国立博物館見学	産業の発達と幕府政治の動き 欧米の進出と日本の開国 <b>ESD(世界遺産学習) (国際理解学習)</b>	東京国立博物館見学事前学習・事後学習	○江戸時代の産業の発達について説明できる。 ○江戸時代の文化の特色について知る。 ○江戸時代の政治改革について説明できる。 ○ヨーロッパ近代革命とその影響について説明できる。
12月	中間考査(II)	明治維新 日清・日露戦争と近代産業 <b>ESD(世界遺産学習) (国際理解学習)</b> <b>(環境学習)</b>		○明治時代と江戸時代の違いを説明できる。 ○日本の近代化の様相について説明できる。 ○日清・日露戦争が東アジア社会に与えた影響について説明できる。 ○考査で70点をとることができる。
1月	私学テスト	第一次世界大戦と日本 世界恐慌と日本の中国侵略 <b>ESD(国際理解学習)</b>		○第一次世界大戦がそれまでの戦争とちがう点を説明できる。 ○第一次世界大戦後にどのような変化が世界で起こったか説明できる。 ○大正デモクラシーをはじめ大正時代の様子について知る。 ○模擬試験の70%を正解することができる。
2月		第二次世界大戦と日本 <b>ESD(世界遺産学習) (国際理解学習)</b>		○第二次世界大戦中の動きについて説明できる。 ○戦時下の人々の生活について、日本だけではなく世界に視野を広げ考えることができる。
3月	期末考査	戦後日本の発展と国際社会 新たな時代の日本と世界 <b>ESD(世界遺産学習) (国際理解学習)</b> <b>(環境学習)</b>		○敗戦後の日本の様子について、説明できる。 ○冷戦構造やその影響について理解する。 ○現代社会をとりまく状況について考察することができる。 ○考査で70点をとることができる。

